

平成30年度第1回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要

開催日時	平成 30 年 4 月 16 日 16 時 ~ 16 時 30 分
開催場所	小山田記念温泉病院 第3会議室
出席委員	毛受、森、北村、原、山中、伊藤、浅野、清水、坂(敬略称、順不同)
新規研究計画の審議	
申請者	松葉谷 孝司
研究名	回復期病棟患者における退院後の転倒に関連する因子の検討
研究内容 要旨	回復期リハビリテーション病棟退院後に転倒される患者をしばしば経験する。転倒関連因子として下肢筋力やバランス能力、Timed and Go Test などが報告されており、地域高齢者を対象とした先行研究では転倒の予測因子としてファンクショナルリサーチ見積もり誤差と転倒恐怖感が関連すると報告されている。今回は自宅退院する回復期入棟患者を対象に、上記にある評価や身体機能などの評価を行い、退院後の転倒予測が可能かどうかを検討することを研究目的とした。
審議結果	承認 2018-01
意見	特になし。
新規研究計画の審議	
申請者	伊藤 卓也
研究名	虚弱高齢者に対する効果的なリハビリテーション介入に関する研究
研究内容 要旨	リハビリテーション介入が心身機能、要介護度、ADL、死亡に影響するかを運動機能や骨格筋量、骨密度、身体測定指標、栄養状態などの変数を調整変数として用い検討する。
審議結果	承認 2018-02
意見	特になし。
参考	本研究では共同研究機関である日本福祉大学に試料、情報を提供する。